

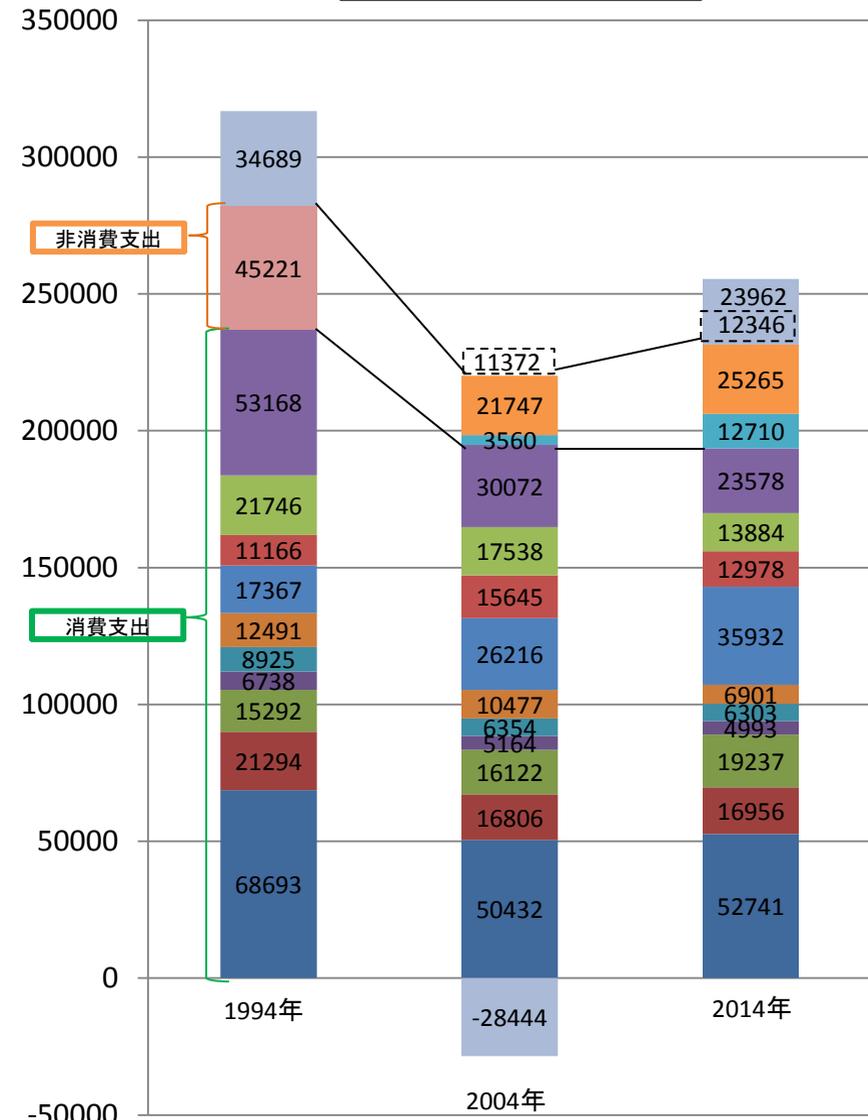
# 年収階級別の現役世帯の家計支出の推移 単身世帯の家計支出の推移

---

# 年収階級別の現役世帯の家計支出の推移①(200万円未満、200～300万円)

200万円未満

200～300万円



- 実収入-実支出
  - 社会保険料
  - 直接税
  - その他の消費支出
  - 教養娯楽
  - 教育
  - 交通・通信
  - 保健医療
  - 被服及び履物
  - 家具・家事用品
  - 光熱・水道
  - 住居
  - 食料
- ※点線内は土地家屋借金返済

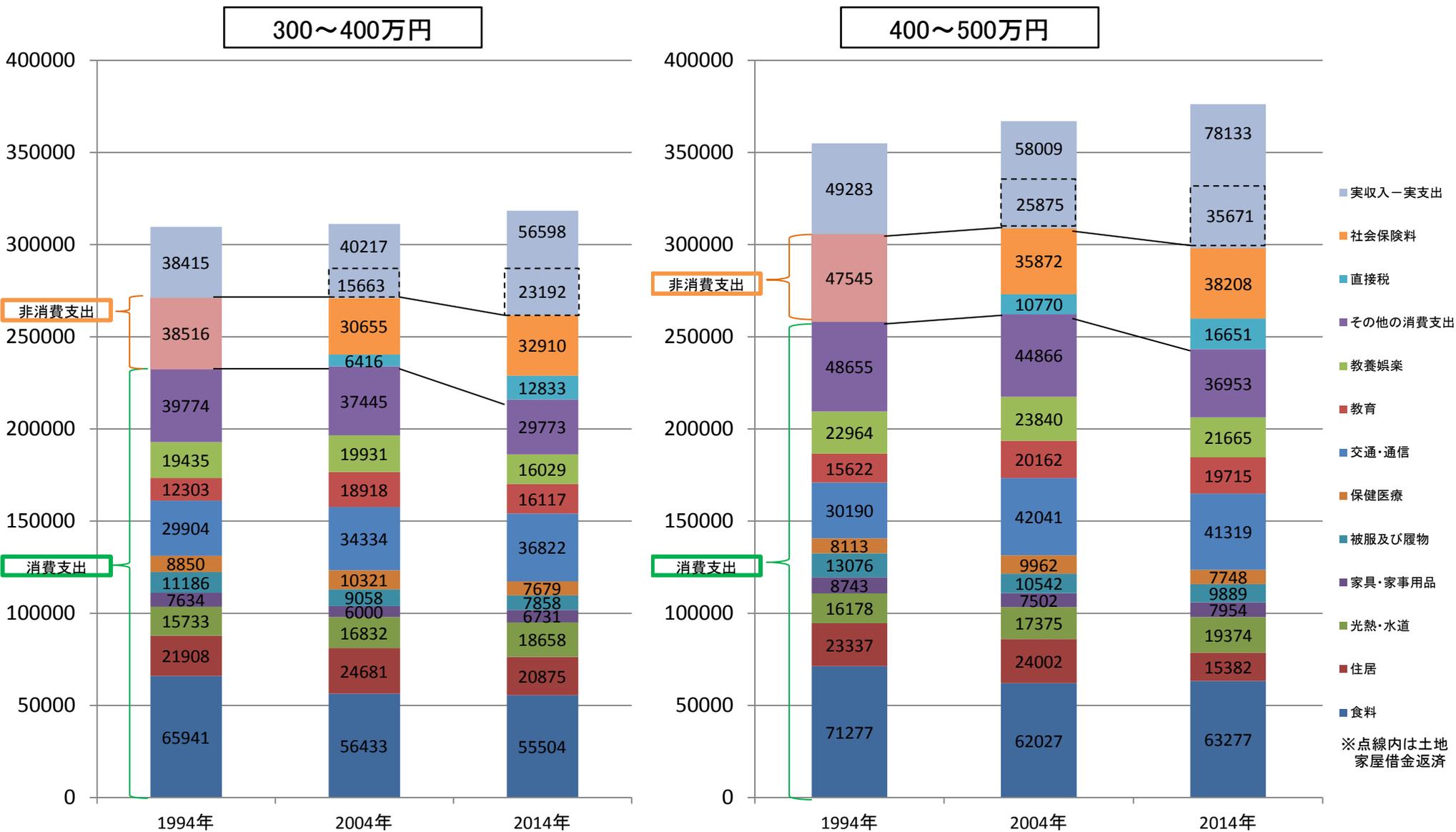
(出典) 総務省「全国消費実態調査」

注1) 現役世帯とは、夫婦と子ども2人の勤労者世帯

注2) 1994年データの非消費支出の項目は、直接税と社会保険料の和である非消費支出のみ記載

注3) 1994年は土地家屋借金返済のデータがないため記載していない

# 年収階級別の現役世帯の家計支出の推移②(300~400万円、400~500万円)



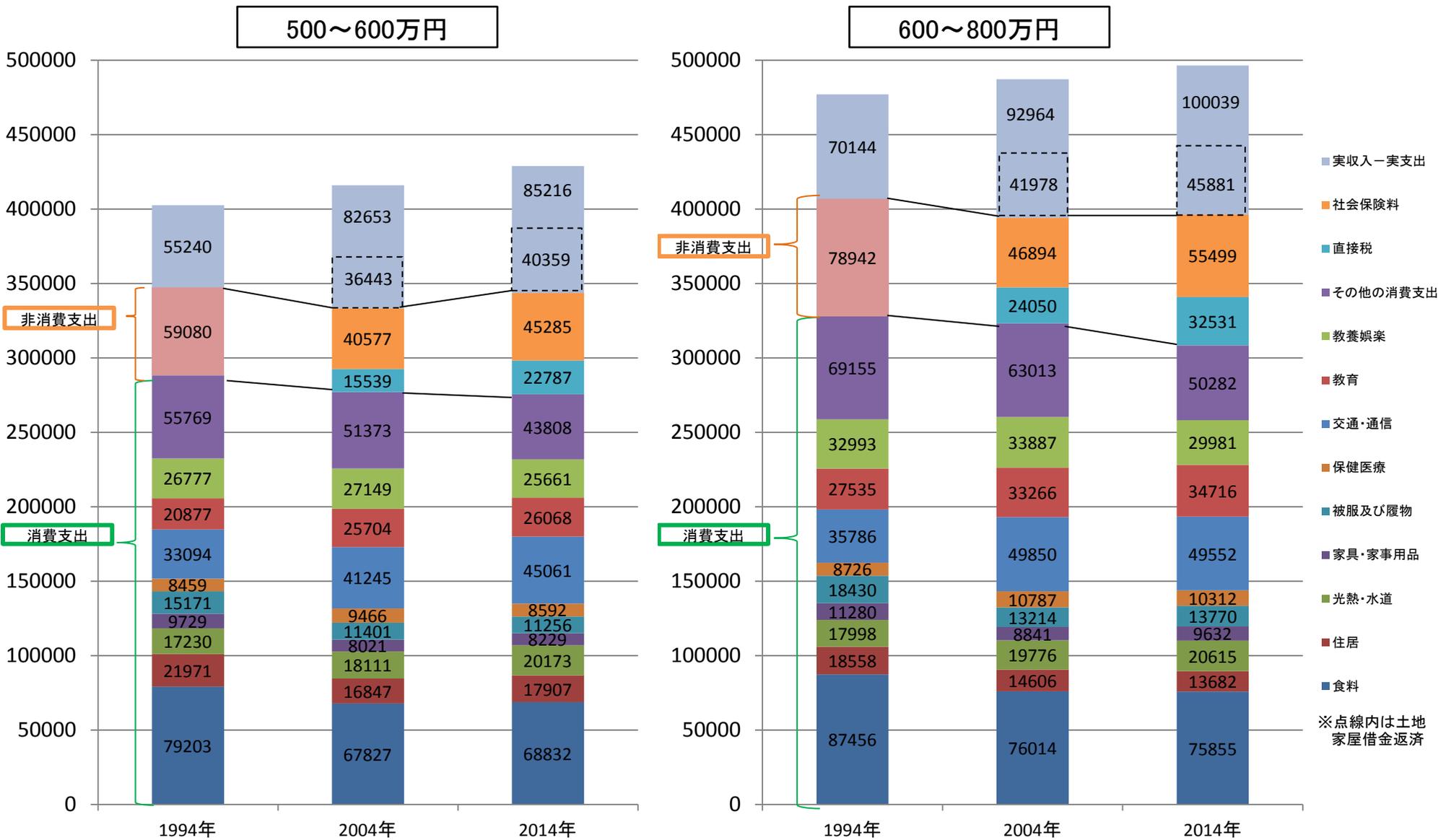
(出典) 総務省「全国消費実態調査」

注1) 現役世帯とは、夫婦と子ども2人の勤労者世帯

注2) 1994年データの非消費支出の項目は、直接税と社会保険料の和である非消費支出のみ記載

注3) 1994年は土地家屋借金返済のデータがないため記載していない

# 年収階級別の現役世帯の家計支出の推移③(500～600万円、600～800万円)



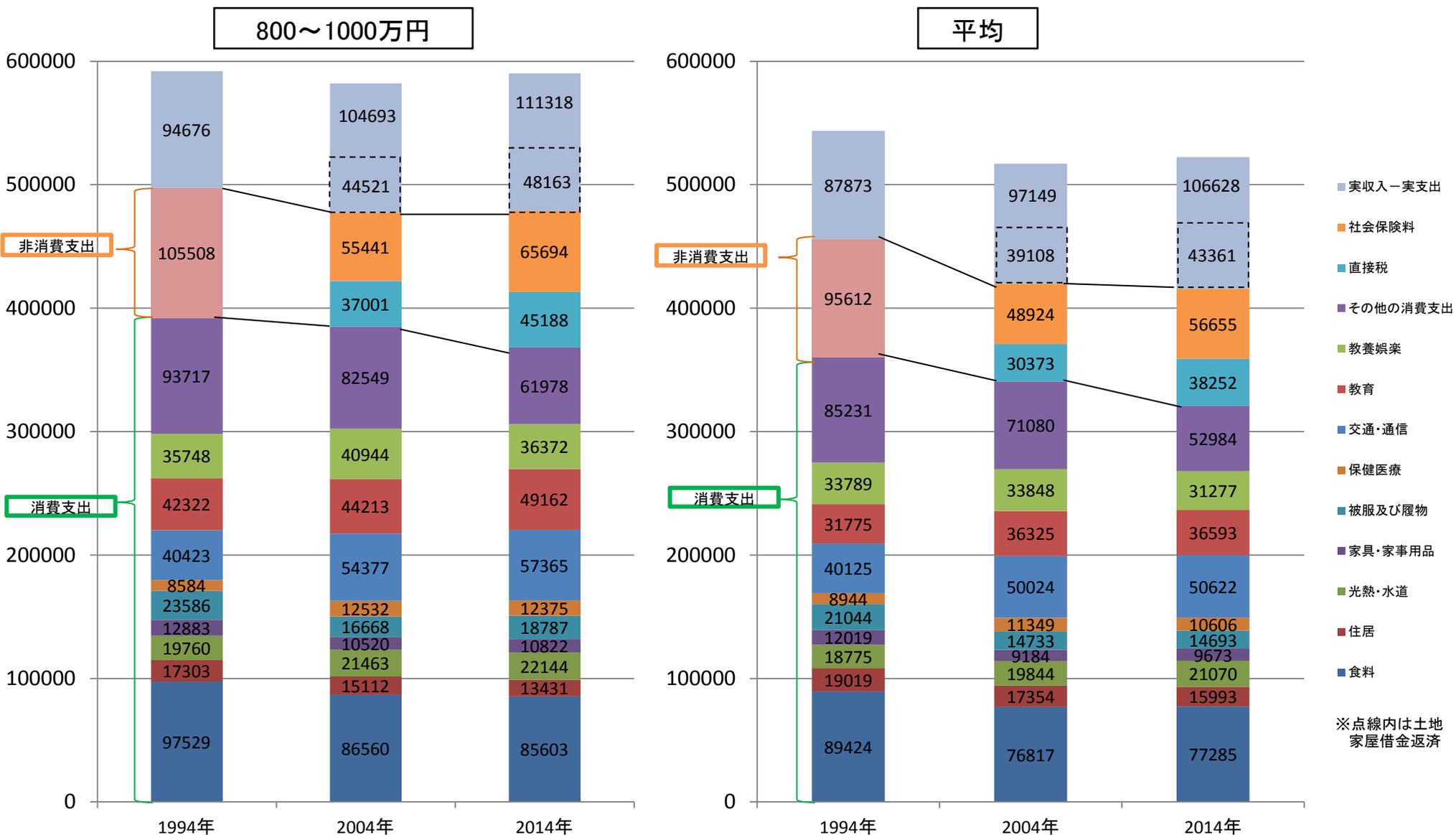
(出典) 総務省「全国消費実態調査」

注1) 現役世帯とは、夫婦と子ども2人の勤労者世帯

注2) 1994年データの非消費支出の項目は、直接税と社会保険料の和である非消費支出のみ記載

注3) 1994年は土地家屋借金返済のデータがないため記載していない

# 年収階級別の現役世帯の家計支出の推移④(800～1000万円、平均)



(出典) 総務省「全国消費実態調査」

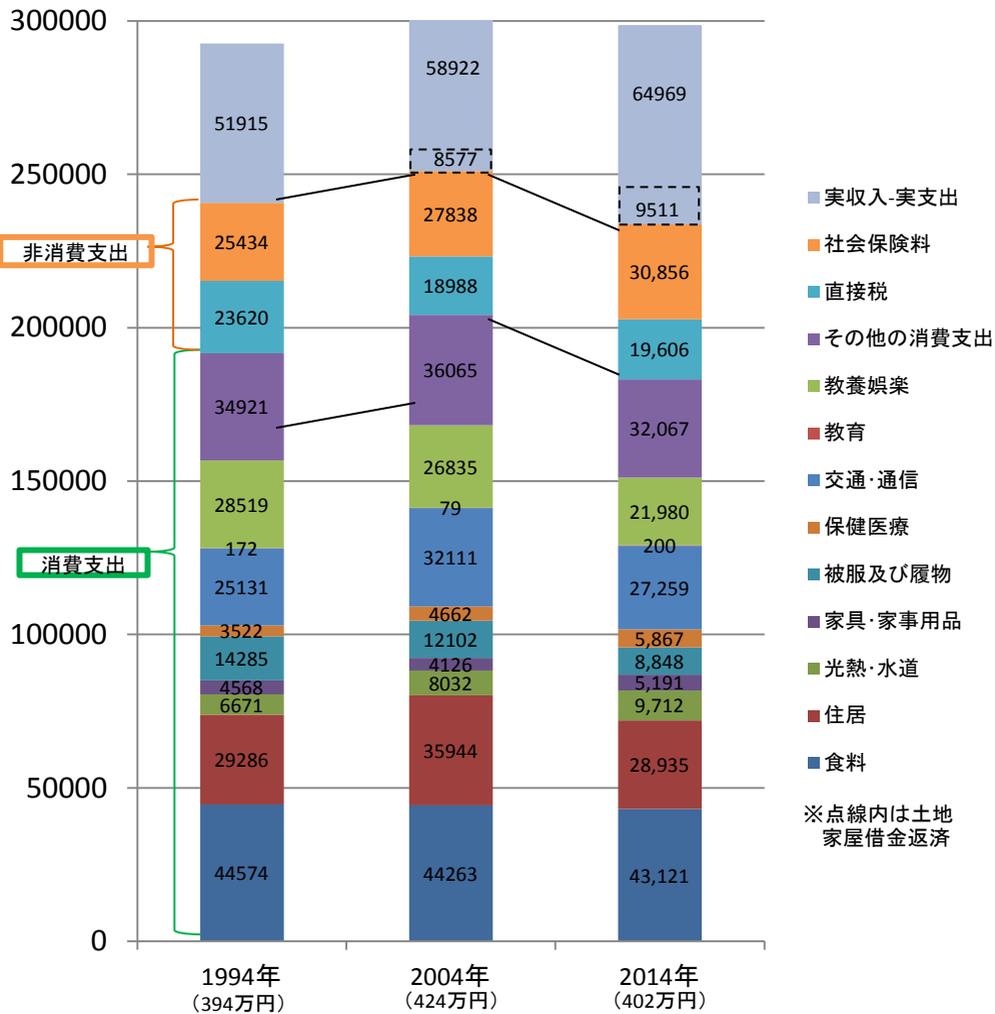
注1) 現役世帯とは、夫婦と子ども2人の勤労者世帯

注2) 1994年データの非消費支出の項目は、直接税と社会保険料の和である非消費支出のみ記載

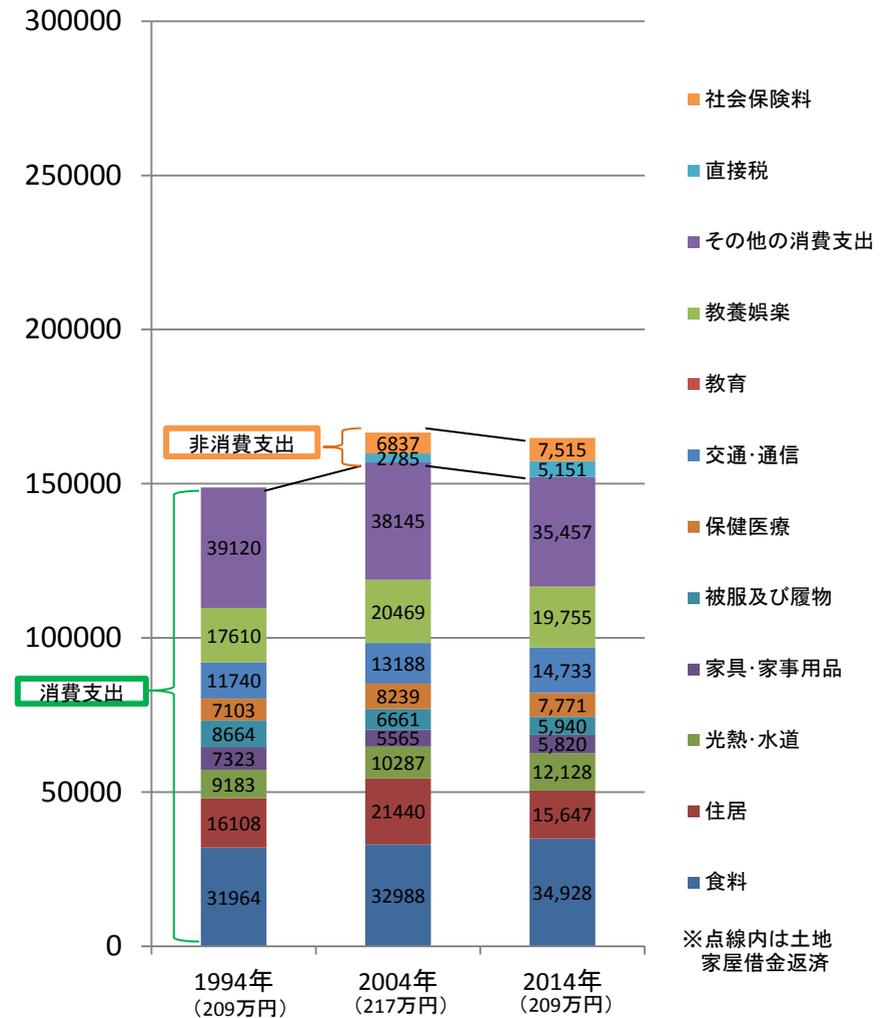
注3) 1994年は土地家屋借金返済のデータがないため記載していない

# 単身世帯の家計支出の推移

## 現役世帯



## 高齢者世帯



(出典) 総務省「全国消費実態調査」

注1) 現役世帯とは勤労者

注2) 高齢者世帯とは60歳以上のうち無職の者

注3) 西暦の下の括弧内は平均年収

注4) 1994年は土地家屋借金返済のデータがないため記載していない